夢に生きなん

武岡台高等学校　進路指導部
第　1　号
令和７年４月17日（木）発行

新学年がスタート！～夢を抱き、夢に向かって努力する武台生へ～

いよいよ令和７年度がスタートしました。新たな学年のスタートにおいて大事なのは、まずはしっかりと目標を立てること。進路実現のために「今」なすべきことを明確にし、具体的な取り組みを継続できるようになりましょう。その際大切なことを２点挙げます。

１．具体的な目標を立てよう（SMART 目標の活用）

目標は「ただ頑張る！」ではなく、数字・期間・手段を含めたものにすると行動しやすくなります。たとえば、「英単語をがんばる」ではなく、**「４月中に英単語帳を１周し、600 語を覚える」「毎朝 20 分、英文法の問題集を解く習慣をつける」**といったように、**“SMART の法則”**を意識してみましょう。

“SMART の法則”
- S（Specific）　：具体的に
- M（Measurable）：測定可能に
- A（Achievable）：達成可能なレベルで
- R（Relevant）　：目的と関係がある
- T（Time-bound）：期限を決める

２．目標を「見える化」して習慣化する

せっかく立てた目標も、見返さなければ意味がありません。**「勉強計画を手帳やノート、スマホアプリで管理」「目標を紙に書いて壁に貼る」「１週間ごとに達成度をチェックする習慣をつける」**など**「見える化」**を図りましょう。

毎日目にする → 少しずつ意識できる → 行動が変わる

このサイクルを作ることで、継続しやすくなります。**「学習の軌跡」**を効果的に活用しましょう。

「共に生きなん」の精神で、学びを深めよう！

武岡台高校の教育指針「共に生きなん」は、多様性を重んじ仲間と協力し共に成長していく姿勢を大切にする理念です。この精神を学習の進め方に取り入れることで、より深い学びと成長が実現できます。

１．協働学習の実践

〇グループワークの積極的な活用：異なる意見を尊重し合い、課題解決に向けて意見交換することで、**多角的な視点から物事を考える力**が育ちます。

〇お互いの強みを活かす　：自分が得意なことを友達に教えたり、逆に苦手な部分は友達から学んだりすることで、**共に高め合う環境**を作ることができます。

２．思いやりのあるコミュニケーション

〇意見の傾聴　：友達の話をしっかり聞き、相手の考えを理解する姿勢を持つことで、**対話を通じた深い学び**が生まれます。

〇相互フィードバック　：学び合いの中で、お互いにアドバイスをし合うことは、**自分自身の理解を深める**ことにもつながります。

３．共感と挑戦の精神

〇失敗を恐れず挑戦する　：失敗したときは、仲間と経験を共有し、次に活かすことが大切です。

〇成功体験の共有　：小さな成功でも仲間と喜び合うことで、**学びに対するモチベーション**が高まります。

４．地域や社会とのつながりを意識する

〇地域活動やボランティアへの参加：学校外の人々との交流を通じて、**「共に生きる」実感**を持つことができます。
〇実社会での学びを意識　　：学んだことが社会でどのように活かせるか考えることで、**学びの意義**がより明確になります。

「共に生きなん」は、単なるスローガンではなく、学びの中で生きる力を育むための大切な指針です。仲間と支え合いながら、主体的に学び、共に成長していくことを心がけましょう。
（ちなみに、「共に生きなん」の「な・ん」は「きっと～しよう」という意味で、考案者が、武台生の**「共生への強い意志」**を表そうとしたのだと考えます。）

◎「共に生きなん」を学習に活かす方法（学年別アドバイス）

１年生：基礎固めと仲間づくりの段階

〇コミュニケーションを意識する：新しい友達と積極的に交流し、**意見を尊重し合う姿勢**を養いましょう。
〇グループ学習の活用　　：小さな課題でもグループで話し合い、協力することで、**学びを深める習慣**を作ります。
〇失敗を恐れず挑戦する　　：学びの場では失敗も成長の一部。仲間と支え合いながら新しいことに挑戦しましょう。

２年生：主体的な学びと挑戦の段階

〇深い議論を行う　　：グループディスカッションや探究学習で、**異なる意見を受け入れ、建設的な対話**を心がけましょう。
〇互いに高め合う関係づくり　：得意分野を教え合う**「ピアラーニング」で、お互いの理解を深める**ことができます。
〇社会とのつながりを意識　　：地域の活動に参加し、**学びが社会でどのように役立つか考える視点**を持ちましょう。

３年生：自立と進路選択の段階

〇目標達成に向けた協力　　：受験や進路選択において、情報を共有し合い、励まし合うことで**モチベーションを維持**できます。**「受験は団体戦」**です。
〇**多様な価値観の尊重**　　：進路が異なる友達の考えや経験から学び、自分の視野を広げましょう。

「共に生きなん」の精神は、学年ごとに異なる形で学びを支えてくれるでしょう。仲間と支え合い、**共に成長する姿勢**を大切に、一歩ずつ前進していきましょう。

休日の学習場所として，学校も利用できます！

休日の部活動前の午前中や練習後の夕方など，“登校したついでに”勉強も進めてしまえば一石二鳥です。意識的に自分が学習しやすい環境に身を置くことは、集中して取り組むための第一歩。休日も学校をどんどん利用してください。

休日の学校利用のきまり

【時間】８：３０～１６：２０
【教室】１・２年生＝大会議室（冷暖房〇・昼食時の飲食〇）
　　３年生＝講義室（冷暖房〇・飲食×）または自分のクラス（冷暖房×・昼食時の飲食〇）
※鍵は**事務室**で借りること。→貸出簿に使用教室・使用開始時間・生徒氏名を記入
※使用後の消灯・施錠・鍵の返却は確実に。